コアフューテック株式会社

取扱説明書

IT 技術の見守りシステム
e伝之介くん®

コアフューテック株式会社　神奈川県川崎市中原区新丸子東 2-888 KTS ビル 2 階　TEL：044-430-5501 FAX：044-430-5502

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- ●設置者及び使用者は、この説明書をよくお読みください。
- ●不適切な設置や使用は、本機の転倒、落下、感電や出火などの危険を伴うことがあります。不注意による過失、不適切な設置や使用による事故の損失等について、弊社は一切の責任を負担しません。
- ●本機の故障や本機の使用によって、設置者、使用者及び他の第３者に対して生じた損害については、弊社は損害賠償その他一切の責任を負担しません。
- ●この取扱説明書は、販売時点での情報を基にしています。ハードウェア・ソフトウェアともに常に改良されるため、予告なく仕様変更する場合があります。
- ●この取扱説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。なお本文中では™や ®などの記号を記載しない場合があります。

安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のように区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り付けや操作をすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り付けや操作をすると、障害を負ったり、物的損害が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本体・リモコンについて

⚠警告

- ●本機を分解・改造しない。
  事故や火災、感電の原因となります。
- ●表示された電源電圧（交流100V）以外で使用しない。
- ●電源プラグやコンセントにほこりや金属が付着したまま使用しない。
- ●電源コードに次のことをしない。
  - ・加工する
  - ・無理に曲げる/ねじる/ひっぱる
  - ・熱器具に近づける
- ●内部に物を入れない。
  感電の原因となります。
- ●風呂場など水のある場所で使用しない。
- ●不安定な場所に置かない。
- ●設置条件に注意して設置する。

⚠注意

- ●コード(通知用コード、電源コードなど)をはさみ込んだり引っ張ったりしない。
  ショートや断線により、発火や故障の原因となります。
- ●本機を落下させたり、衝撃を加えたりしない。
  衝撃を加えると故障や火災発生の原因となります。
- ●電源プラグはコンセントの根元まで確実に差し込む。
- ●付属の電源コード以外は使用しない。
- ●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。
  感電の原因となります。
- ●高温になる場所や湿気、湯気、ほこりの多い場所、油や薬品がかかる恐れのある場所で使用しない。

送信器・受信器について

⚠警告

- ●分解・改造はしない。
  火災・感電の原因となります。
- ●本品からの電波が影響を及ぼす可能性があるため、次のような場所や条件で使用しない。
  - ・病院内で使用が禁止された場所や医療機器の近く（手術室、集中治療室、CCUなど）
  - ※ CCU…冠状動脈疾患監視病室
  - ・自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近く
  - ・心臓ペースメーカー装着部位から22cm以内の位置

⚠注意

- ●高温になる場所や湿気、湯気、ほこりの多い場所、油や薬品がかかる恐れのある場所で使用しない。
- ●落下しても事故の起こらない場所に設置する。
- ●防水ではありません。風呂場などの水のかかる場所や湿度が高い場所で使用しないでください。

電池について

⚠警告

- ●電池が液漏れしたときは素手で液にさわらない。
  液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談する。
- ●電池の液が目に入ったときは、こすらずに多量のきれいな水で洗い流し、ただちに医師の治療を受ける。
- ●火中に入れない。
- ●ショートさせたり、分解、加熱しない。
- ●乾電池は充電しない。
- ●指定された種類以外の電池は使用しない。
- ●⊕と⊖の向きを正しく入れる。
- ●電池を金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない。
- ●使用済みの電池は必ず本体から取り出す。
- ●長期間使用しない時は、電池を取り外して保管する。
- ●新・旧および異なる種類の乾電池を混ぜて使用しない。
- ●液漏れした電池は使用しない。
- ●外装フィルムのはがれた電池は使用しない。
- ●電池は口の中に絶対に入れない。
- ●乳幼児の手の届かないところに保管する。
  万一、電池を飲み込んだ際は、すぐに医師に相談してください。

⚠注意

- ●火のそばや直射日光のあたる場所、炎天下の車中など、高温になる場所で使用、保管、放置しない。
- ●電池を落下させたり、投げつけたり強い衝撃を与えない。
- ●電池の外装フィルムをはがしたり、傷つけたりしない。
- ●電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください。
- ●使用済みの乾電池は環境保全のため、不燃物としてお住まいの地域の所定の方法で処分するか、乾電池の回収を行っている販売店に持っていく。

使用上のご注意

本体について

- ●使用中に熱を帯びますが、異常ではありません。
  触れることができない程異常に発熱したり、煙などが出た場合は、コンセントを抜き、販売店にご相談ください。
- ●設置条件（→「はじめてお使いになる前に」）以外の使用では正しく動作しない場合があります。
- ●外光の強い場所では、認識率が落ちる場合があります。
- ●センサー部に指紋などの汚れをつけないでください。
  指紋などがついた場合は、めがねふきなどの柔らかい布でふいてください。

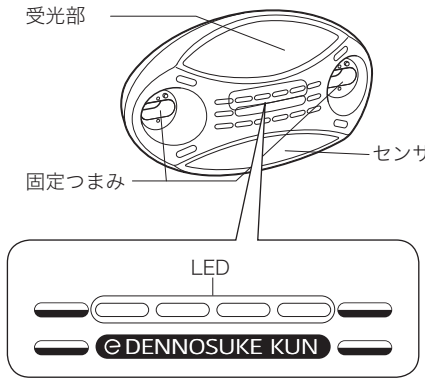
送信器・受信器について

- ●2台以上の送信器が同時に動作した場合、受信器が動作しない場合があります。
- ●報知音が鳴っている間は電波を受信できません。
- ●受信器と送信器が近接している場合（約1m以内）、受信器が動作しない場合があります。
- ●電波の到達距離内であっても、壁や天井等に反射した電波と、まっすぐに飛んだ電波が交差して電波の弱まる場所があります。この場合、受信器の設置場所を変更する事で解消される事があります。
- ●設置場所ではあらかじめ動作確認をおこなってください。また設置後に電波環境が変わる事がありますので定期的に動作確認をおこなってください。
- ●携帯電話やその他電波（ノイズ）を発する家電製品やOA機器の近くで使用すると、動作しなかったり誤動作する場合があります。
- ●両面テープで貼り付けた本品を取り外す際は、貼り付け面・製品本体を傷める場合があります。
  また取り外す際に生じた貼り付け面および本体の損傷につきましては、当社では一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- ●本品は障害物がない場合は見通し距離約120m以内で使用できますが、次のような場合は電波が届きにくくなり、使用できない場合があります。
  - ・機器の間に壁が何枚もある場合
  - ・鉄筋や鉄骨を使用した建物で使用する場合
  - ・別の階や別の建物の間で使用する場合
  - ・次の障害物がある場合
    - ・コンクリートの壁　・金属製の扉や雨戸
    - ・トタンなどの金属製の外壁材
    - ・金属箔が含まれる断熱材
    - ・金属製の家具など
- ●送信器は総務省の技術基準に適合しております。
  証明マーク ㊣ が貼られている商品は、総務大臣の許可なしに改造して使用することはできません。
  改造した場合は法律により罰せられることがあります。
  また証明シールをはがしての使用や、表示内容を改ざんすることは法律で禁止されています。

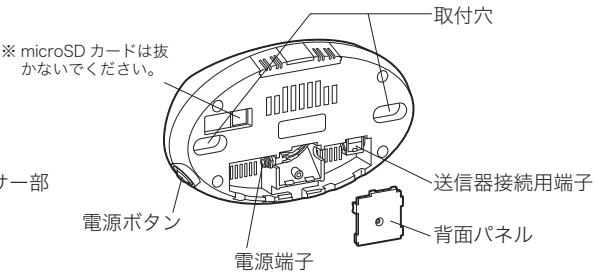
各部の名称

■本体

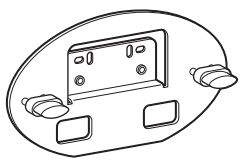
前面



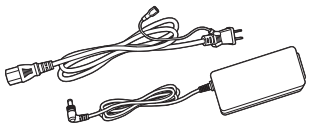
背面



取付用パネル



電源コード



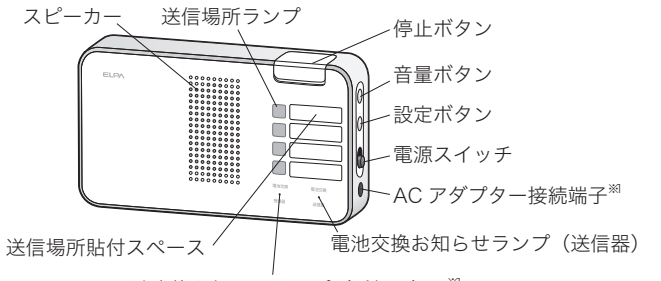
■リモコン

表　裏

・ボタンの詳細は、裏面をご覧ください。
・「OPT1」「OPT2」「OPT3」ボタンは使用しません。
※ボタンを押す際は、リモコンを本体の受光部に向けてください。

■送信器（別売）

■受信器（別売）



※AC アダプターは別売です。

■通知用コード（別売）

※以降では、弊社が別売りしている送信器、受信器、通知用コードと合わせて使用する場合の説明を記載しています。

はじめてお使いになる前に

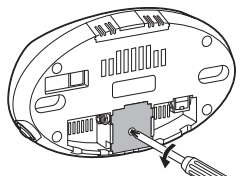
はじめてお使いになる前に、次の手順に従って機器の設置や設定を行ってください。また、マイナスドライバー、プラスドライバーと次の電池をあらかじめご用意ください。

- ・コイン形リチウム電池 CR2032×2個（送信器用）
- ・単三形乾電池×3本（受信器用）

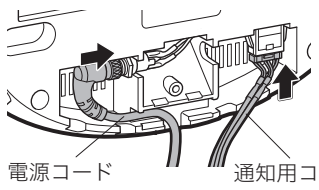
本体

①本体に電源コードと通知用コードを挿します。

1）プラスドライバーを使って本体裏の背面パネルを取り外します。



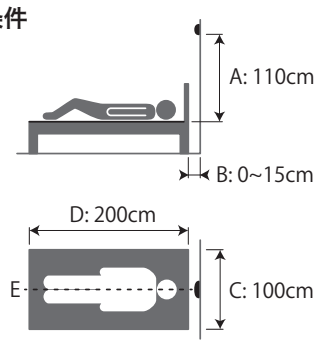
2）電源コードを挿してネジを時計回りに回します。通知用コードを図のように挿します。



3）プラスドライバーを使って背面パネルを取り付けます。

②次の「設置条件」に従って、本体とベッドの位置を決めます。

設置条件



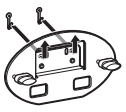
- **A**　ベッド面から本体までの高さ：110cm
- **B**　ベッドから本体を取り付けた壁までの距離：0cm ～ 15cm
- **C**　ベッドの想定幅：100cm
- **D**　ベッドの想定長：200cm
- **E**　本体を体の中心線（図の点線）上かつ頭側に設置

③取付用パネルを設置します。

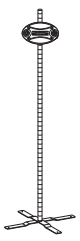
本機の設置方法は３通り（A～C）あり、それぞれ取付用パネルの設置方法が異なります。いずれかの方法をお選びください。

設置方法

A 壁のフック（別売）に掛ける



C ポール（別売）に取り付ける



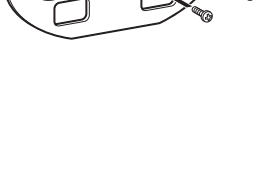
B 壁にネジ留めする

A の場合

取付用パネルを図のようにフックに掛けます。

B の場合

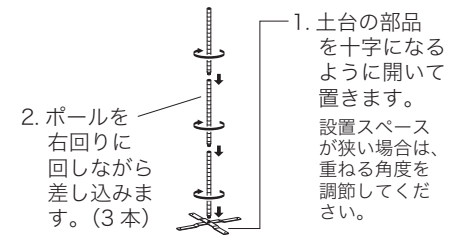
取付用パネルを図のように壁にネジ留めします。
※ネジは付属していません。別途ご用意ください。



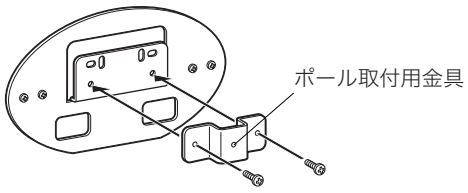
はじめてお使いになる前に　つづき

C の場合

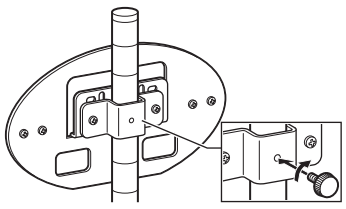
1）ポールをaのように組み立てます。



2）取付用パネルにポール取付用金具（ポールに付属）をネジ（小×2、ポールに付属）で取り付けます。

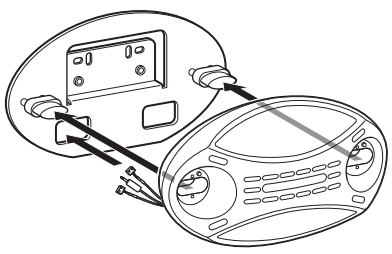


3）取付用パネルをポールに挿し込み、図のようにネジ（大、ポールに付属）を回して固定します。

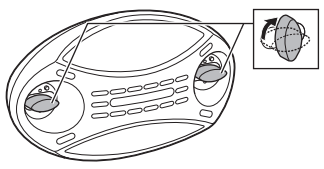


④取付用パネルに本体を取り付けます。

1）本体の上下を確認して、2つの穴に取付パネルの2つのつまみを挿し込むように合わせます。通知用コードはパネルの穴から出します。



2）2つのつまみを右に回し縦にしてロックします。



⑤電源コードをコンセントに接続します。

自動的に電源が入ります。

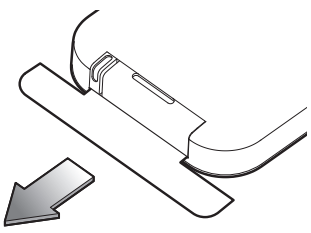
※電源を切るには、「電源ボタン」を本体の LED が赤く点滅するまで長押ししてください。

※電源コードを抜く際は、電源を切ってから 30 秒待ってください。

リモコン

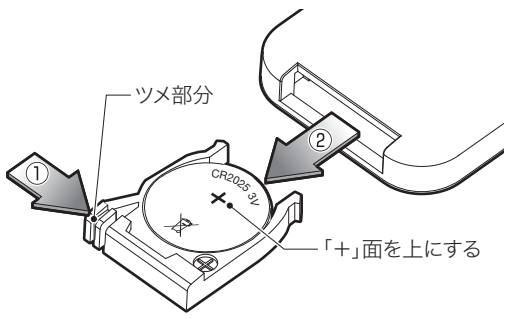
■電池のフィルムを抜く

電池に挟んであるフィルムを引き抜いてください。



■電池（CR2025）の交換

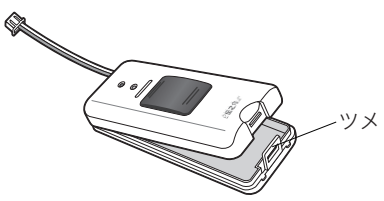
電池が切れましたら、新しい電池をご用意の上ツメ部分を押しながら引き出し、交換してください。



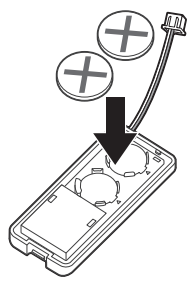
送信器（別売）

■電池（CR2032) を入れる

①送信器本体下部のツメを手前に引くようにして、裏ぶたをはずします。



②コイン形リチウム電池（CR2032）2つを⊕を上にしてセットします。



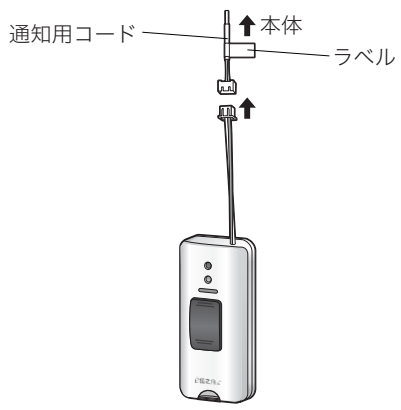
③逆の手順で裏ぶたを元に戻します。電池交換の際も同様の手順でおこないます。

■送信器と本体を接続する

送信器を取付用パネル裏のケースにはめ込みます。

送信器が 1 台の場合：「起床」または「離床」とラベルに書かれた通知用コード、どちらかに接続します。

送信器が 2 台の場合：「起床」および「離床」とラベルに書かれた通知用コード、それぞれに接続します。

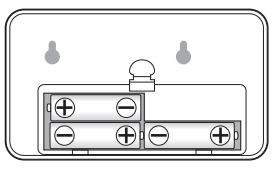


※送信器が 1 台の場合、報知音は起床時・離床時ともに同じ音が鳴ります。送信器を 2 台にすると、起床時・離床時で異なる音を設定できます。

受信器（別売）

■電池（単三形）を入れる

受信器背面にある電池カバーを取りはずし、単三形乾電池 3 本を⊕⊖正しくセットして電池カバーを閉じます。



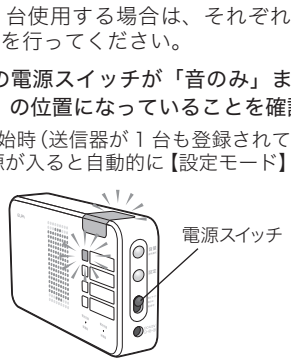
※初めて電池を入れたときは「ピッピッピッ」という確認音が鳴ります。

■本体を登録する

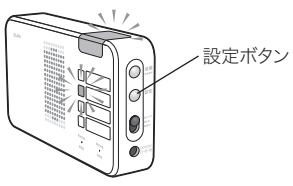
送信器を 2 台使用する場合は、それぞれの送信器に対し①～⑤を行ってください。

①受信器の電源スイッチが「音のみ」または「音とライト」の位置になっていることを確認します。

※使用開始時（送信器が 1 台も登録されていない状態）は、電源が入ると自動的に【設定モード】になります。



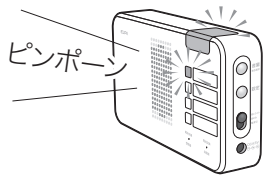
2 台目以降を登録する場合は、設定ボタンを 3 秒間押し続けて設定モードにします。その後、設定ボタンを何度か押して送信場所ランプが点滅するいずれかの箇所を選びます。送信場所ランプが点灯している箇所は登録済みのため選択できません。



②送信器の送信ボタンを押します。

③受信器から報知音が鳴ります。

→報知音が鳴らない場合は、受信器から送信器を 1m 以上離し、報知音が鳴るまで送信ボタンを何回か押してください。



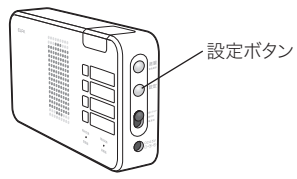
④受信器の音量ボタンを押します。

→音量ボタンを押すごとに音色（全 20 種類）が順に切り替わりますので、お好みの音色を選択してください。最後に鳴らした音色が報知音として設定されます。

⑤受信器の設定ボタンを約3秒間押し続けます。

→「ピッ」という音が鳴り【設定モード】が終了します（登録完了）。

※④の報知音選択から約 2 分間経過した場合も自動的に【設定モード】が終了します。



● 登録の消去

複数の送信器が登録されている場合、1 台ずつ個別に登録を消去することはできません。全ての登録が消去されます。

①受信器の音量ボタンと設定ボタンを同時に約3秒間押し続けます。

→「ピッピッピッ」と音が鳴り、登録された内容が消去されます。消去された後は、自動的に【設定モード】になります。

②「本体を登録する」の②以降を操作し、あらためて送信器を登録してください。

● 増設について

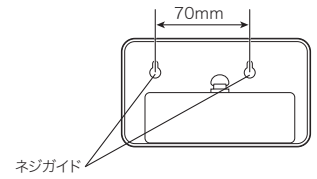
- 受信器 1 台に対して送信器は4台まで登録できます。
- 送信器1台に対して受信器は何台でも増設することができます。

増設についての詳細は、弊社ホームページをご覧ください。
https://www.e-den.corefutec.co.jp/

■取り付ける

受信器を壁面などにネジを使用して取り付ける場合は、ネジを壁に固定して受信器背面のネジガイドに入れます。

※ネジは付属していません。別途ご用意ください。

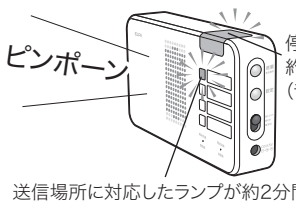


使い方

①ベッドに横になり、起床または離床します。

※報知条件については、「報知条件を設定する」をご覧ください。

②受信器から設定した報知音が鳴ります。



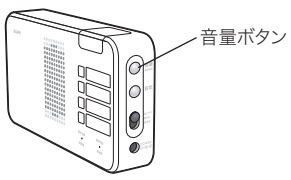
- 停止ボタンを押すと報知音や各ランプ動作を停止させることができます。
- 送信器を複数ご使用の際、報知音をそれぞれ別の音色に設定している場合は、どこから送信されたかが送信場所ランプと報知音で判別できます。

受信器（別売）の報知音を変更する

■音量を変更する

音量ボタンを押すごとに報知音量が切り替わります。

- 音量は5段階+無音から選択できます。
- 最後に鳴らした音量で設定されます。
- 登録されている送信器の個別の音量設定はできません。

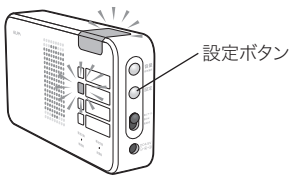


■報知音を変更する

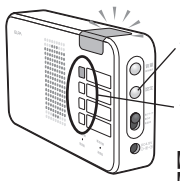
●報知音は送信器ごとに異なる音を設定できます。
●送信器を登録した後で報知音（音色）を変更したい場合は、下記手順に従い操作してください。

①受信器の設定ボタンを約3秒間押し続けます。

→「ピッピッピッ」と音が鳴り報知ライトおよび送信場所ランプ（一番上）が点灯、【設定モード】になります。



②設定ボタンを押し、報知音を変更したい送信場所（送信器）を選択します。



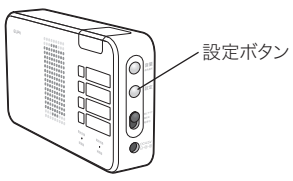
③受信器の音量ボタンを押します。

→音量ボタンを押すごとに音色（全 20 種類）が順に切り替わりますので、お好みの音色を選択してください。最後に鳴らした音色が報知音として設定されます。

④受信器の設定ボタンを約3秒間押し続けます。

→「ピッ」という音が鳴り【設定モード】が終了します（登録完了）。

※④の報知音選択から約 2 分間経過した場合も自動的に【設定モード】が終了します。

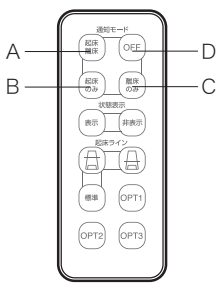


■報知パターンを変更する

電源スイッチの切り替えにより報知パターンが選択できます。

報知条件を設定する

見守り対象者がどのような動きをした時に報知するかをリモコンで設定できます。



■起床または離床

ボタン A を押します。

本体の LED の外側 2 つが赤くゆっくり 4 回点滅します。※3

■起床のみ

ボタン B を押します。

本体の LED の左端が赤くゆっくり 4 回点滅します。※3

■離床のみ

ボタン C を押します。

本体の LED の右端が赤くゆっくり 4 回点滅します。※3

■起床・離床ともに報知しない

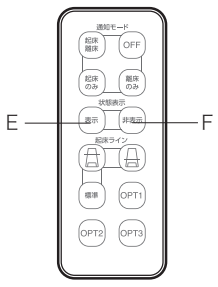
ボタン D を押します。

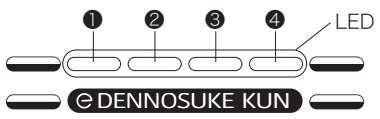
本体の LED の外側 2 つが赤く早い 2 回点滅を 2 回繰り返します。※3

※3 出荷時は LED が点灯しない設定になっています。リモコンの「表示」ボタンを押すと、LED が操作や見守り対象者の状態に応じて点灯するようになります。→「本体の LED に状態を表示する／非表示にする」

本体の LED に状態を表示する／非表示にする

本体の LED に、見守り対象者の起床・離床とベッド認識※4・頭部認識※4 を表示するか非表示にするかをリモコンで設定できます。出荷時は表示になっています。





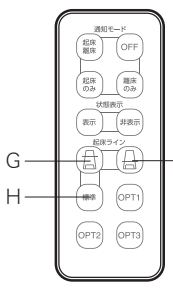
■非表示にする
ボタン F を押します。
❷、❸が緑色の早い 2 回点滅を 2 回繰り返します。(LED 表示動作一覧を参照)

■表示する
ボタン E を押します。
❷、❸が緑色でゆっくり 4 回点滅 します。(LED 表示動作一覧を参照)

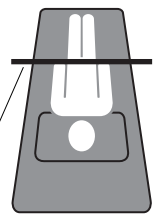
※4 本機は、カメラで捉えた画像からベッドと見守り対象者の頭部を認識し、それらの位置関係から起床・離床を判定しています。LED が表示状態であるにもかかわらず、❷または❸の LED が消灯している場合は、ベッド認識または頭部認識が正しくできていない状態です。「はじめてお使いになる前に」の「設置条件」をご確認の上、ベッドや機器の配置を見直してください。

起床と判定する位置を変更する

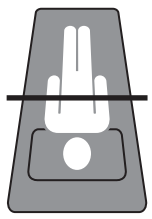
本機では、見守り対象者の頭部がベッド上の設定された位置（起床ライン）の反対側に移動したときに、起床と判定し、報知します。起床ラインは 3 パターンあり、リモコンで設定できます。見守り対象者の寝る位置に合わせて適宜変更してください。



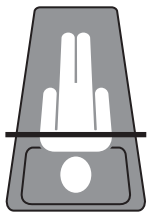
■起床ラインをベッドの足元寄りにする
ボタン G を押します。※5



■起床ラインをベッドの中央にする
ボタン H を押します。※5



■起床ラインをベッドの頭部寄りにする
ボタン I を押します。※5



※5 起床ラインボタンを押すと、本体が再起動し LED が左から右に赤点滅した後、左から右に緑点滅します。

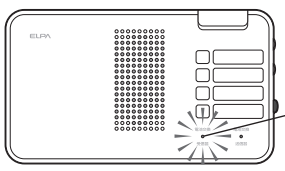
受信器（別売）の電池交換表示について

受信器の電池交換お知らせランプにより、受信器および送信器の電池切れが近いことをお知らせします。
●電池交換表示が出た場合は、お早めに指定の新しい電池と交換してください。

■受信器の電池切れが近い場合

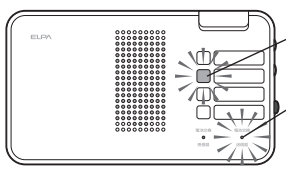
電池交換お知らせランプ(受信器)が点灯します。
新しい電池と交換するとランプが消えます。

※停止ボタンを押すと電池交換お知らせランプは消灯し、信号を受信すると再び点灯します。



■送信器の電池切れが近い場合

電池切れが近い送信器からの信号を受信すると、電池交換お知らせランプ(送信器)および 電池切れの送信器が登録されている送信場所ランプが光ってお知らせします。



送信場所ランプ
→電池切れの送信器が登録されているランプが約2分間点滅します。

電池交換お知らせランプ(送信器)
→約2分間点灯します。

※複数の送信器を使用している場合、送信場所ランプを確認することで電池交換が必要な送信器が判別できます。
※停止ボタンを押すと電池交換お知らせランプは消灯します。

お手入れ方法

■本体の受光部
●定期的にめがねふきなどの柔らかいかわいた布でふいてください。汚れていると、起床・離床の判定に影響することがあります。

■その他の部分
●汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。丸洗いはしないでください。
●シンナーやベンジンなどの揮発性のものでふいたりしないでください。変質、変色、破損の原因となります。

困ったときは

事象	原因と対処
起床または離床したのに報知音が鳴らない	・ベッドと本体を直射日光の当たらない所に設置してください。ベッドや本体が直射日光に当たると、起床・離床を正しく判定できないことがあります。 ・報知条件をご確認ください。→「報知条件を設定する」 ・本体の電源コードが抜けていないかご確認ください。 ・送信器、受信器の電池の＋－が正しくセットされているかご確認ください。→「電池（CR2032)を入れる」、「電池（単三形）を入れる」 ・送信器、受信器の電池が消耗している場合は電池を交換してください。 ・音量が無音になっていないかご確認ください。→「音量を変更する」 ・まくらの横に物を置かないでください。起床・離床を正しく判定できないことがあります。 ・受信器に本体（送信器）が登録されているかご確認ください。→「本体を登録する」 ・受信器と本体（送信器）の距離が離れていたら近付けてください。 ・低床ベッドをお使いの場合は、床から本体までの高さを低めに設定してください。

仕様

■本体・リモコン

電　源	AC100V	信号処理方式	画像処理
外形寸法（約）	幅 200× 高さ 120× 奥行 50（mm）	警報方式	独自無線（外部通信不可）方式
質　量	約 320g	使用範囲	120m（見通し）
感知方法	LED ライト照射による赤外線カメラでの感知		

■送信器・受信器（別売）

電　源	受信器	単三形乾電池 ×3 本（別売） または DC4.5V ⊖-⊙-⊕ センタープラス 適合プラグ : 外径Φ 5.5mm 内径Φ 2.1 mm （別売 AC アダプター使用時）	周波数	313.625MHz（特定小電力機器）	
			ID コード	約 25 万通り	
			外形寸法（約）	受信器	幅 142× 高さ 80× 奥行 29(mm)（最大値）
				送信器	幅 40× 高さ 91× 奥行 19(mm)（最大値）
	送信器	コイン形リチウム電池 CR2032 ×2 個（別売）	質量	受信器	約 138g（電池除く）
				送信器	約 38g（電池除く）
電池寿命※6	受信器	約 1 年（1 日に 10 回、音量 4、ピンポン高音、音のみで使用）（アルカリ乾電池使用時）	電波到達距離	見通し　約 120m	
	送信器	約 2 年（1 日に 10 回使用）	使用温度範囲	0℃～ 40℃	
音　量	約 88dB/50cm				

※6 電池の性能、使用条件により電池寿命は短くなる場合があります。
※製造には万全を期しておりますが、万一不具合のあった場合は良品と交換いたします。それ以外の責はご容赦ください。

保証書

e伝之介くん 保証書　持込修理

型　番					
お買上日	年　月　日		保証期間（お買上日から）	本体3年間	
お客様 ご住所	〒□□□-□□□□ TEL -		販売店 ご住所	〒□□□-□□□□ TEL -	
お客様 ご氏名			販売店 ご氏名		

本書は記載内容で、無償修理または商品交換を行うことをお約束するものです。
保証期間中、取扱についての説明書の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、商品、本書及びご購入日を証明するものを販売店にご持参のうえ、修理をご依頼ください。

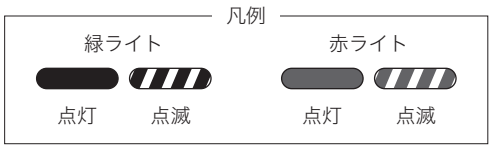
〈無償修理・交換規定〉
1.取扱説明書及び本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理または商品交換をさせて頂きます。
　無償修理をご依頼になる場合には、商品に本書及びご購入日を証明するものを添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
2.ご転居の場合や、ご贈答品等で本書に記入の販売店で無償修理をお受けになれない場合には、当社にご相談ください。
3.使用に伴う部品の消耗には保証の適用はされません。
4.保証期間内でも次の場合には原則として有償とさせていただきます。
　(イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
　(ロ)お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
　(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガス など)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
　(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
　(ホ)本書のご添付がない場合
　(ヘ)ご購入日を証明するものがない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5.持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様のご負担となります。また出張修理の依頼はお受けしておりません。
　取り付け、取り外し等の一切の工事費用はお客様のご負担となります。
6.本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
7.本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無償修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※生産が終了している商品の修理の依頼は、お受けできない場合がございます。予めご了承ください。

コアフューテック株式会社
神奈川県川崎市中原区新丸子東2-888 KTSビル2階
TEL：044-430-5501 FAX：044-430-5502

LED 表示 動作一覧

e 伝之介くん本体の LED ライト（赤または緑）点灯により次の動作を確認できます。



■起動
電源ケーブルをコンセントに接続
(起動時間は約 45 秒です) …… 緑

■終了
電源ボタンを LED 点滅まで長押し
(電源ケーブルは 30 秒待ってから抜いてください)… 赤

■ コンセントを繋いだまま終了した後の起動
電源ボタンを押す …….. 緑

※ 12 時間毎に自動で再起動されて、終了と起動の LED 点灯があります。

■起床・離床通知 ON (出荷時は ON です)
リモコン「通知モード・起床離床」ボタンを押す …. 赤

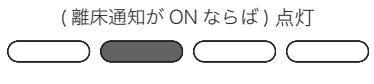
■起床・離床通知 OFF
リモコン「通知モード・OFF」ボタンを押す …….. 赤

■起床通知のみ ON
リモコン「通知モード・起床のみ」ボタンを押す….. 赤

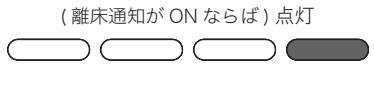
■離床通知のみ ON
リモコン「通知モード・離床のみ」ボタンを押す….. 赤

■起床検知ライン 標準 (出荷時は標準です)
リモコン「起床ライン・標準」ボタンを押す…….. 再起動されて終了と起動の表示となります

■起床検知ライン 高く
リモコン「起床ライン」左上のボタンを押す…….. 赤



■起床検知ライン 低く
リモコン「起床ライン」右下のボタンを押す…….. 緑



■認識状態の表示 ON (出荷時は ON です)
リモコン「表示状態・非表示」ボタンを押す……..

■認識状態の表示 OFF
リモコン「表示状態・表示」ボタンを押す
(夜眩しいと思う場合に変更してください) …….. 緑

以下、認識状態の表示が ON の時のみ表示

● **ベッドを認識している** …….. 緑

● **頭部を認識している** …….. 緑

● **頭部を就寝時の位置に認識している** …….. 赤

● **起床を検出した** …….. 赤

● **端座位からの立ち上がりを検出した** …….. 赤

● **離床を検出した** …….. 赤